

JSAP 活動報告書		報告書作成日： 2015 年 11 月 30 日
イベント名称： 企業見学		
日時: 2015/ 11/ 28(土) 13:30-18:00	場所: 清酒白鹿 辰馬本家酒造株式会社 (兵庫県西宮市建石町)	
<p>目的・狙い：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 専門分野にとらわれない知識の幅を増やす。 - 製品の製造過程の見学や企業の方による説明を通して科学的なものの考え方を学ぶ。 - 企業の方と交流し、外でのコミュニティを作る。 - 阪大 SC メンバー同士の仲を深める。 		
<p>イベント概要：</p> <p>清酒白鹿 辰馬本家株式会社の企業見学を行なった。白鹿は 350 年の長い歴史をもつ清酒の大手メーカーである。社員に知り合いがいたため、その方の伝手で一般に公開されていない工場内部の見学や社員さんとお話する機会を頂けた。昔と現在の酒造りの工程の違いや発酵学に関する講義を受けた。</p>		
<p>当日の様子：参加人数(13 名)</p> <p>各々のメンバーが兵庫県西宮の本社で現地集合した。始めに社員の方に酒造館を案内して頂いた。酒造りの原料となる水を汲むための巨大な井戸場や清酒を貯蔵する酒樽など、当時のまま残された酒造道具を見学しながら昔の酒造りの工程を学んだ。東西に長い酒蔵、酒をすくう妙な形の桶といった酒造りのために最適化されたモノに、昔の杜氏たちの知恵や工夫を感じ、メンバー一同感心した。続いて、現在白鹿が酒造を行う工場の内部を見学した。昔の酒造りと異なり、現在はその工程が機械化されていた。130kg もの酒が入る巨大な貯蔵タンクやロボットアームが忙しく動き回るボトリング工場の生産ラインを目の当たりにして圧倒された。社員の方から発酵学に関する講義を受け、酒造りに関する質疑応答の時間を頂いた後、見学は終了となった。普段物理を学ぶメンバーにとって、生物学に類する発酵学を学ぶ機会は滅多にないので、異分野の知識や興味の幅を広げる良い機会となった。</p>		

写真添付：







